

平成 30 年度事業報告

公益社団法人ソーシャル・サイエンス・ラボ（以下SSLという）は、奈良の文化・歴史・地域産業等についての調査研究活動ならびに各種の文化教室・生涯学習講座及び健康福祉の施設運営について広く地域社会に公開するとともに、地域の文化事業を支援することにより地域活性化に貢献することを目的としています。平成 30 年度事業実績は以下の通りです。

(A) 総括

1. 「からだの健康づくり講座」及び「こころの健康づくり講座」等に関する企画運営事業 (公益目的事業 1)

＜奈良ウェルネス俱楽部の運営＞

○通常講座運営

（講座状況）

【前期：4月～9月】 ・講座数 270 講座 ・講師数 141 名 ・受講件数 2,462 件

【後期：10月～3月】 ・講座数 268 講座 ・講師数 147 名 ・受講件数 2,392 件

※受講件数は各期末時点

（平成 30 年度新設講座等）

- ・カリグラフィー、立体ポップアップカード、パステルアート、つまみ細工
- ・ピアノ（個人）、おもしろ仏像講話、占星術、タロットカード、楽しい朗読
- ・チベット体操、自力整体、フェルデンクライス、ベリーダンス

○受講者募集活動

【前期：4月～9月】（春期講座募集）

- ・2/23 新聞折込 配布部数 120 千部（奈良市、生駒市、大和郡山市、木津川市、相楽郡精華町）

【夏季：7月】（運動特集）

- ・5/25 新聞折込 配布部数 80 千部（奈良市、生駒市）

【後期：10月～3月】（秋期講座募集）

- ・8/23 新聞折込 配布部数 120 千部（奈良市、生駒市、大和郡山市、木津川市、相楽郡精華町）

○高齢者への出張講座

- ・「パルムドール学園前」・・・ヨガ講座、フラダンス講座
- ・「サンシティ木津」・・・書道講座、和紙ちぎり絵講座

○企業・団体への講師派遣講座

- ・「年金受給者協会いきいき講座」・・・9/27（木）カラオケ講座
・・・1/26（土）歌声講座
- ・「奈良県教職員互助組合員講座」・・・12/2（日）園芸講座

○奈良県社会貢献事業

- ・「お笑い福祉士ボランティア」・・・ローズライフ高の原、らくじ苑、萩の台ちどり
- ・「なら結婚応援団」登録&実施 ・・・カルチャータイプ型婚活、奈良県地域活性化婚活

2. 地域社会に貢献するための経済・政治・文化ならびに諸制度に関する調査研究 (公益目的事業 2)

- 「伝統建築工匠の技：木造建築物を受け継ぐための伝統技術伝統的な匠の技」のユネスコ無形文化遺産登録への活動展開
伝統建築の修理保存技術のみならず、新築・庭園・石垣等含む普請文化全体の登録に向け、シンポジウム・フォーラム開催をサポート等
- 安堵町明治150年記念事業の企画
安堵町の歴史的財産の発掘のための調査研究と関連する行催事の支援等
- 日本ESD学会のサポート
奈良教育大学での第1回大会を開催することで、持続可能な社会を実現するための教育に関わる研究活動をサポート
- 「2017年度活動報告書」平成30年6月23日発行
英語パフォーマンス甲子園 伝統建造物に関する匠の技を無形文化遺産に 安堵町 地域復興構想 大学その他の機関との連携 奈良ウェルネス俱楽部紹介ほか

3. 伝統的日本文化の行催事等慣習・風俗・歴史の研究・保存・伝承並びに地域の行催事支援(公益目的事業 3)

- 「英語パフォーマンス甲子園」第1回大会の共催
大会共催 300名を超える来場者と来賓の方々のもと、奈良県を中心に大阪府、兵庫県から9校が登場、持続可能な未来や社会につなげる人材を育むという ESD(Education for Sustainable Development 持続可能な開発のための教育)実現へ、高校生が自らの文化や伝統、環境や習慣を探求しながら「本当に伝えたいこと」を見つけ、国際言語である英語と言語を超えるパフォーマンスでそれを伝え競う大会共催

4. 経営革新等支援機関にかかる業務(公益目的事業 4)

- ・平成30年度については該当事例なし

5. 寄付金、協賛金等

社団法人の事業運営については、奈良ウェルネス俱楽部の事業を厚生労働省所管の旧なら社会保険センターから継承した平成19年設立以来、継続して支援いただいている法人より、平成30年度は研究調査活動のため12百万円の寄付金を受領した。

(B) 会議等

平成 30 年度

- 5 月 21 日 理事会（平成 29 年度事業報告・決算報告/平成 30 年度事業計画・予算）
- 6 月 25 日 社員総会（平成 29 年度事業報告・決算報告/平成 30 年度事業計画・予算）
- 9 月 19 日 理事会（その他報告事項）
- 11 月 25 日 講師全体打合せ会
- 3 月 19 日 理事会（平成 31 年度事業計画・収支予算承認 その他報告事項等）

(C) 会員数

平成 31 年 3 月 31 日現在

個人会員	16 名 (16 口)
法人会員	3 名 (3 口)
計	19 名 (19 口)

平成30年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」がありませんので附属明細書は作成しておりません。